

**Kanadevia Inova がスイス・ジュネーブ州の
ごみ焼却発電プラント更新工事を受注
～地域の安定した廃棄物処理およびエネルギー利用に貢献～**

カナデビア株式会社の 100%子会社で、ごみ焼却発電プラントや再生可能エネルギー関連設備の事業開発、設計、建設、保守・運営を手掛ける Kanadevia Inova AG（スイス、以下、Inova）は、このほど、スイス・ジュネーブ州の電力、ガス、水道などを担う公益事業会社である Services Industriels de Genève（SIG）より、ジュネーブ近郊エール・ラ・ヴィルに所在するごみ焼却発電プラント「Cheneviers（シェヌヴィエ）」の更新工事を受注しました。



【ごみ焼却発電プラント「Cheneviers（シェヌヴィエ）」】

本プロジェクトは、1993 年に運転を開始し、長年にわたりジュネーブ州の廃棄物処理とエネルギー利用を支えてきた既存施設を更新するものです。新施設の焼却設備は 2 系列あり、年間約 16 万トンの廃棄物を処理する能力を有するとともに、回収した熱エネルギーは発電のほか、同州の地域熱供給に活用される予定です。

Inova は、廃棄物投入設備から焼却設備、排ガス処理設備、煙突に至るまでの主要設備の更新を担当します。なお、既存施設では Inova 製の焼却設備および排ガス処理設備が採用されており、今回は 30 年以上ぶりの更新となります。

カナデビアグループは、長年培ってきた廃棄物処理およびエネルギー利用分野の技術と経験を活かし、今後も持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

なお、本件の概要は以下のとおりです。

1. 建設地：既存 Cheneviers（シェヌヴィエ）ごみ焼却発電プラント
2. 処理量：約 16 万トン／年
3. 地域熱供給量：約 30MWth
4. 運転開始時期：2031 年運転開始予定

（終）